

マルチカメラスイッチャー

CSW294

取付/取扱説明書

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 ●この取付説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本製品取り付け後も大切に保管し、必要な時にお読みください。
 ●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証について

●付属の保証書に必要事項をすべてご記入ください。特に販売店印およびご購入日の記入がない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。
 ※保証期間はご購入日を含めて「1年間」です。
 ※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
 ※保証規定は保証書をご参照ください。
 ※保証書はいかなる理由があっても再発行いたしません。あらかじめご了承ください。
 ※本製品に貼付している封印シールをはがさないでください。はがした場合、保証期間に関わらず保証対象外となります。

保守部品の保有年数について

この製品は、補修部品の入手性、修理後の性能保証の観点から、修理対応期間(保守部品の保有年数)を製造打ち切り後、8年間に設定しています。
 ※修理対応期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合があります。修理対応期間(保守部品の保有年数)を終了している製品については、修理のご依頼をお受けできない場合があります。

内容物一覧

- CSW294本体 x1
- コントロールスイッチ x1
- 接続ハーネス x1
- エレクトロタップ x4
- オスギボシ x5
- メスギボシ x5
- オスギボシ用スリーブ x5
- メスギボシ用スリーブ x5
- ピン端子ケーブル(1m) x1
- 両面テープ(大/小) 各x1
- 取付/取扱説明書(本書) x1
- 保証書&ユーザー保証登録カード x1

注意事項の定義について

注意事項は「**危険**」、「**注意**」、「**重要**」に区分しており、それぞれの意味をあらわします。

危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
注意	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

注意事項

- 危険**
 - 取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
- 注意**
 - 本製品の本体は必ず車内に設置し、水がかかる場所、水の溜まる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品が破損する恐れがあります。
 - 本体は必ず付属の両面テープで車両側に固定してください。
 - コネクターを外す際は、コネクターの抜け防止爪をしっかりと押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、コネクターやユニットが破損する恐れがあります。
 - コネクターを接続するときは、奥まで(カチッと音がするまで)確実に差し込んでください。
 - 配線部分は絶対に引っ張らないでください。断線や接触不良を引き起こすおそれがあります。

重要

- 本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。以上の内容に反する行為に対し、弊社は一切の責任を負いません。
- 適合外の車両に接続した場合、本製品の保証はすべて無効となり、本製品に関するすべての事柄に対して弊社は一切責任を負いません。
- 製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱業者でおこなってください。
- 適合外の車両に対する装着に関するサポート、および製品本来の使用目的以外の使用に対する動作保証およびサポートは一切致しません。
- 本製品を使用して発生した人身・物損事故、荷物などの盗難被害、車両の故障・破損・損傷などに関する責任は一切負いません。
- 本製品は車両の後退や縦列駐車などを安全におこなえるよう補助するためのもので、障害物に対する安全を保障するものではありません。車両移動の際は、必ずドライバー自身が障害物に対する安全確認をおこなってください。
- 本製品の取り付けは、本書をよくお読みいただいた上でおこなってください。誤った配線の接続は車両の故障・破損やヒューズ切れなどが発生するおそれがあります。
- バッテリーマイナス端子を外す前に、オーディオ機器などの設定内容をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
- 万が一、製品に初期不良があった場合には製品をお取り替えさせていただきますが、如何なる場合においても作業工賃などは一切お支払い致しません。
- 本体・各ケーブルおよび配線類は、シートレールやペダル・ドアなどに噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には設置しないでください。製品破損やハーネス断線・ショートの原因となります。

仕様

●本体仕様	
電源電圧	DC12V
重量	約109g※本体のみ
使用温度範囲	±0℃～+50℃
消費電流	約140mA以下 ※本体のみ(カメラ除く)
●コントロールスイッチ仕様	
外形寸法	W20.5×H42×D13(mm)
コード長	2m

ご相談窓口

☎ お電話 086-486-0442

【受付時間】
月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:30
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

💻 メールでのお問い合わせ(PC)

<https://www.datasystem.co.jp/support/mail/>

📱 メールでのお問い合わせ(スマートフォン)

<https://www.datasystem.co.jp/sp/support/>



Data System 株式会社 データシステム
<https://www.datasystem.co.jp/>

■[本社] 東京都新宿区新宿1-18-2 ■[倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

本書は著作権法で保護されています。取扱(取付)説明書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。
 CSW294-1808-AKN

接続概要図

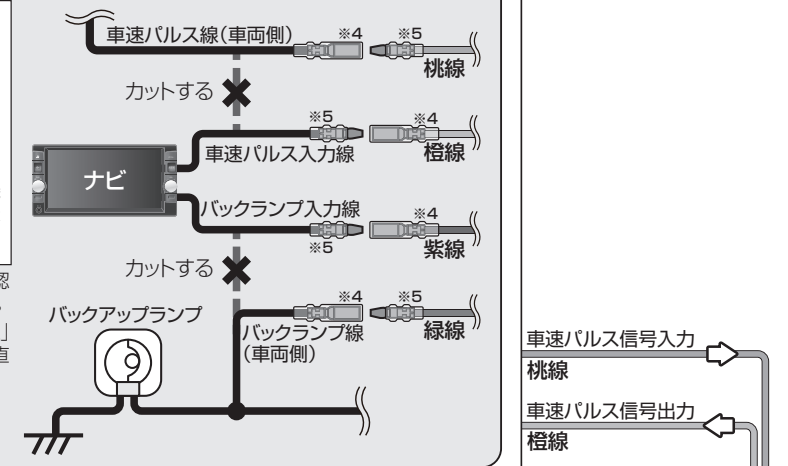
リバース信号線(緑線/紫線)、車速パルス信号線(桃線/橙線)の接続

A. ナビやモニターのリアカメラ運動画面を使用する場合

リアカメラ運動画面:シフトレバーをR(リバース)にシフトしたときに切り替わるリアカメラ映像表示用の画面

重要 本機の動作中は、ナビの自車位置が不正確になることがあります
 これは本機がナビへリバース信号を出力し(リバース信号出力機能、強制的にナビをリアカメラ運動画面に切り替えることによるものです。これにより本機の動作中は車両が後進しているとナビが判断し、ナビ画面上の自車位置が不正確になることがあります。そのため、特にナビの目的地案内を使用しているときは、本機を使用する時間を極力短くするようにしてください。なお、不正確になった自車位置は、本機の動作停止後、ナビのGPS機能によって補正されます(補正にかかる時間はGPSの受信状況などにより変わります)。

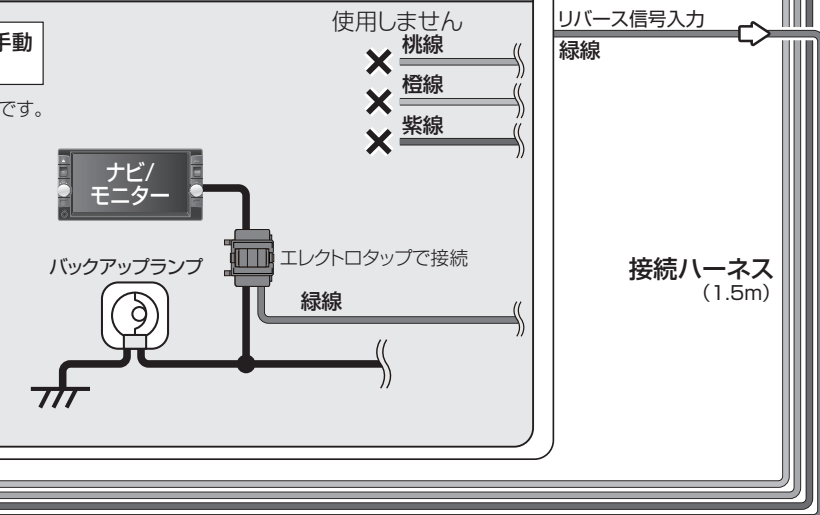
※必要に応じてナビ側のガイドライン表示やメッセージ表示(「後進時に周囲をご確認ください」など)を非表示に設定してください(非表示にできない機種もあります)。
 ※ナビゲーションによっては製品をONにしている時に「車速信号が切断されました」等の案内が出る場合があります。その際には車速パルス信号を製品に入力せず、直接ナビゲーションに接続してください。



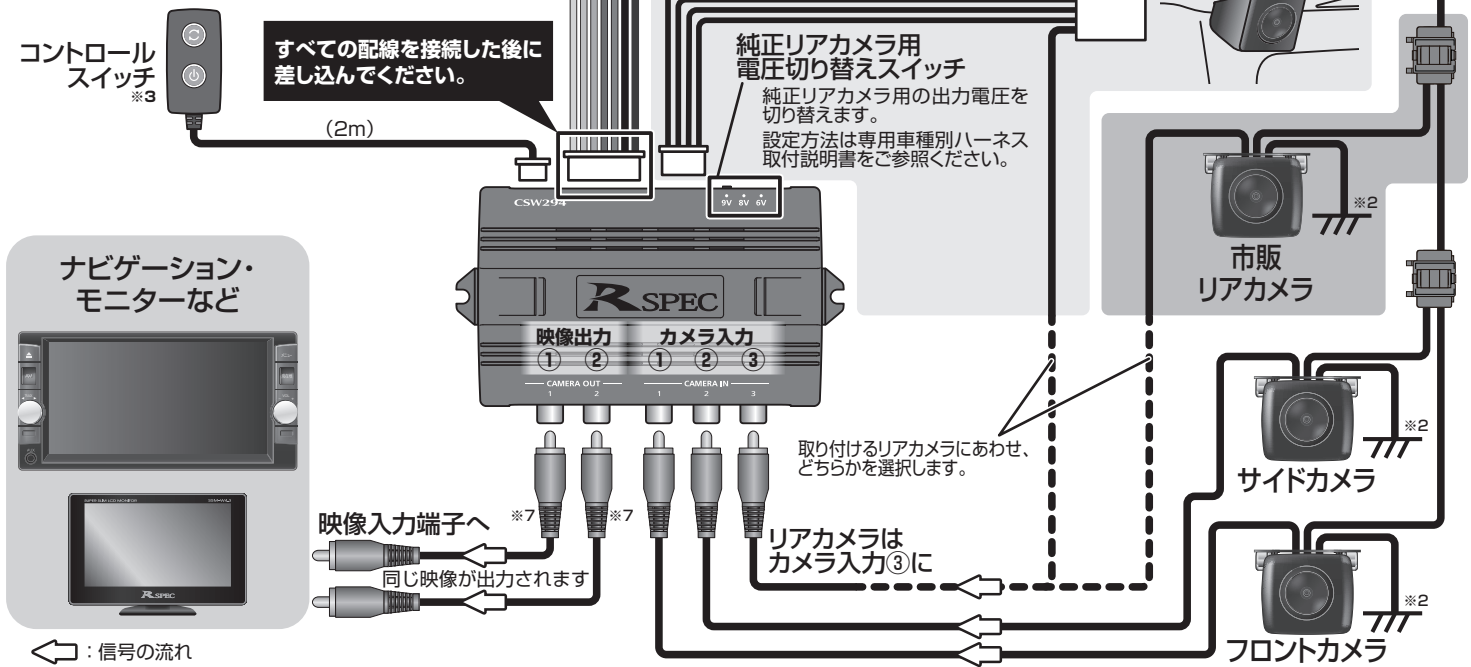
B. ナビやモニターの外部入力画面を使用する場合

重要 純正ナビなど機種によっては、本機を使用するときには手動で外部入力画面に切り替える必要があります。

※純正ナビに接続する場合、当社製TV-KITまたはTV-NAVI KITが別途必要です。



- ※1 黄線の電流許容量は最大2Aです。消費電流の合計が2Aを超えないようご注意ください。
- ※2 ボディーアースに接続してください。
- ※3 ハーネスの適合は、弊社webサイトの適合表をご覧ください。適合表に記載のない純正リアカメラは、別売のリアカメラ接続アダプター(RCAシリーズ)をご使用ください。
- ※4 付属のメススリーブとメスギボシを取り付けます。
- ※5 付属のオススリーブとオスギボシを取り付けます。
- ※6 運転やシフトレバー操作の妨げにならない位置に取り付けてください。
- ※7 本製品には1本同梱しています。

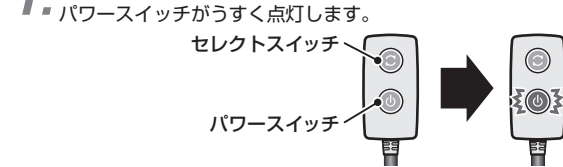


← : 信号の流れ

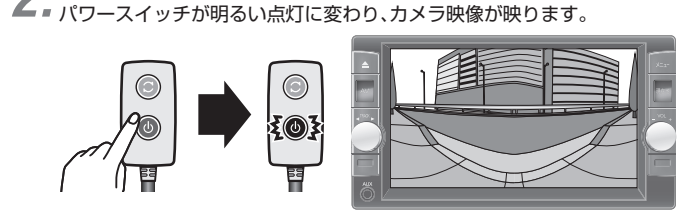
基本的な使いかた

■前進時にカメラ映像を見る

1. エンジンをかける(ACCにする)

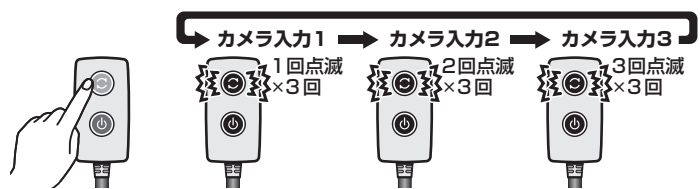


2. パワースイッチ、セレクトスイッチのどちらかを押す



3. セレクトスイッチを押すと、映像入力が切り替わる

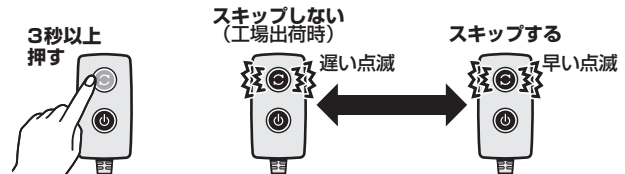
カメラ1→カメラ2→カメラ3→カメラ1…の順で切り替わります。映像入力を切り替えたとき、どのカメラを選択しているか、セレクトスイッチの点滅でお知らせします。



●映像信号がないカメラ入力はスキップします。スキップしたくない場合⇒「カメラのスキップ設定」参照

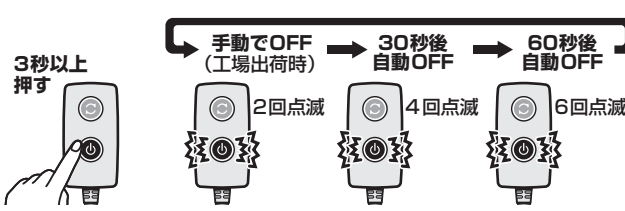
カメラ3(リアカメラ)を映したくない場合

セレクトスイッチを3秒以上押し続けると、カメラ3をスキップできます。※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。



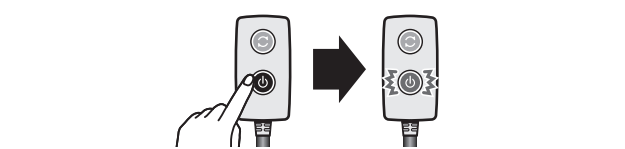
映像の表示時間を変えたい場合

映像の表示時間を設定できます。※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。



4. パワースイッチを押すと、本機の電源が切れる

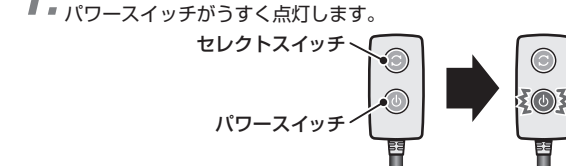
カメラ映像が消え、パワースイッチがうすい点灯になります。



●本機の電源が切れたあと、もう一度パワースイッチまたはセレクトスイッチを押して本製品を動作させると、最後に選択したカメラ映像が映ります。

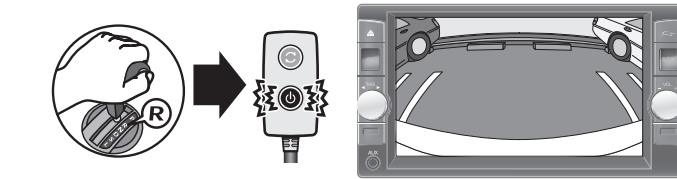
■バック時にカメラ映像を見る

1. エンジンをかける(ACCにする)



2. シフトポジションを「R」にシフトする

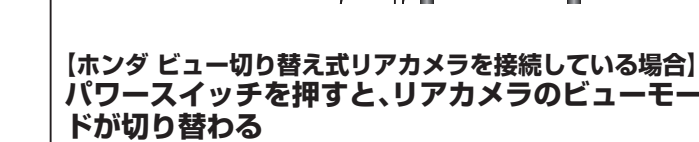
2. パワースイッチがゆっくと点滅し、カメラ入力3(リアカメラ映像)が映ります。



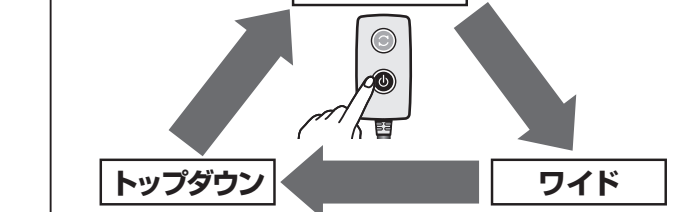
▼リアカメラ映像表示中

パワースイッチを押すと、カメラ映像出力を延長する

シフトポジションを「R」以外にシフトしても、本機の電源が切れずに、カメラ映像を出力し続けます(カメラ映像延長機能)。もう一度パワースイッチを押すと本機の電源が切れます。



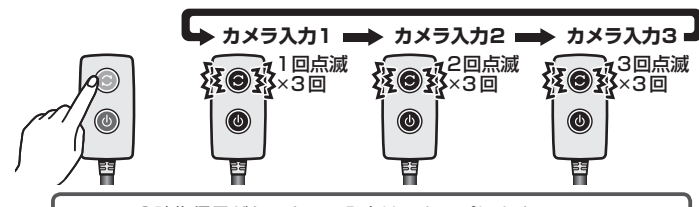
【ホンダ ビュー切り替え式リアカメラを接続している場合】パワースイッチを押すと、リアカメラのビューモードが切り替わる



●エンジンを止めても、選択したビューモードは記憶されています。

3. セレクトスイッチを押すと、映像入力が切り替わる

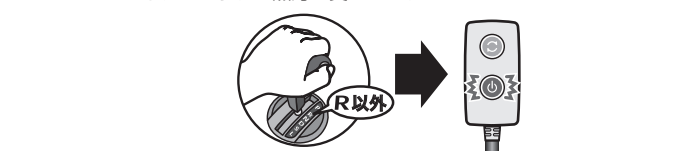
カメラ1→カメラ2→カメラ3→カメラ1…の順で切り替わります。映像入力を切り替えたとき、どのカメラを選択しているか、セレクトスイッチの点滅でお知らせします。



●映像信号がないカメラ入力はスキップします。スキップしたくない場合⇒「カメラのスキップ設定」参照

4. シフトポジションを「R」以外にシフトすると、本機の電源が切れる

パワースイッチがうすい点灯になります。

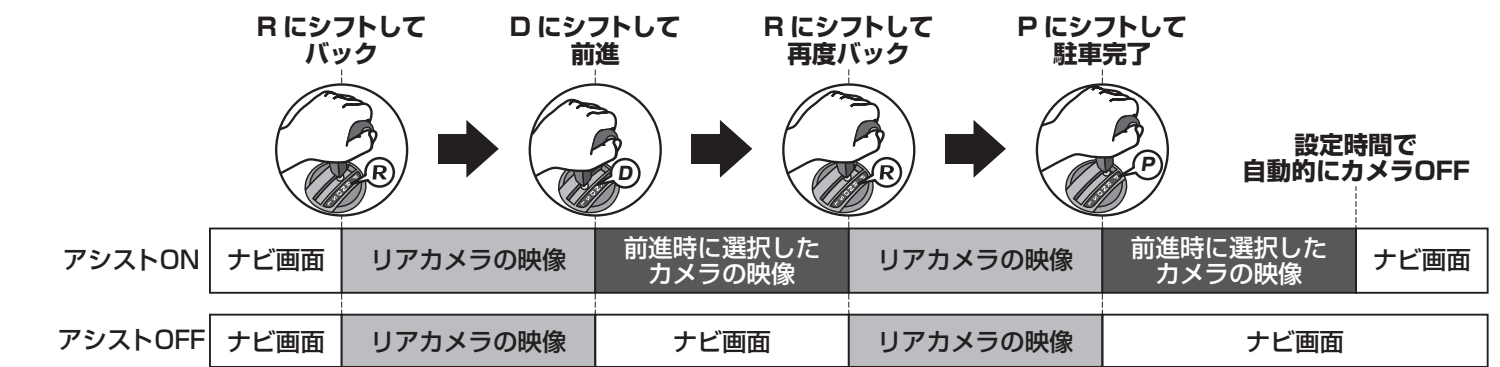


●セレクトスイッチを操作して映像入力を切り替えた場合でも、もう一度シフトポジションを「R」にすると、カメラ入力3(リアカメラ映像)が映ります。

便利な使いかた

■パーキングアシスト機能

シフトポジションを「R」から他のポジションにシフトしたとき、前進時に選択したカメラの映像を一定時間表示する機能です。車庫入れでシフトチェンジを繰り返すときに便利です。※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。

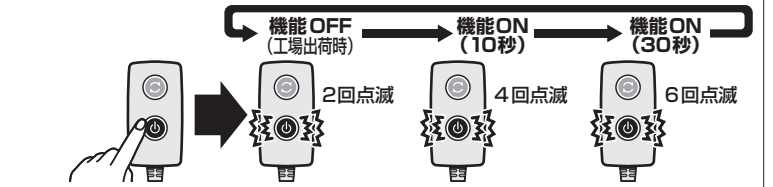


●設定方法

1. シフトポジションを「R」にシフトし、リアカメラ映像が映っている状態にする

⇒「バック時にカメラ映像を見る」参照

2. パワースイッチを3秒間押し続けると、設定が変更される

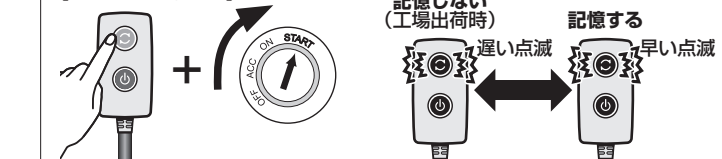


■本機の電源ON・OFFを記憶させる

エンジンを止めたときの本機の電源状態を記憶し、再始動時に復元できます。※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。

●設定方法

セレクトスイッチを押しながら、エンジンをかける(ACCにする)



■リバース連動設定

カメラの映像出力を、シフトポジション「R」に連動させたくない場合に設定します。※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。

●設定方法

1. エンジンをかける(ACCにする)

2. パワースイッチを3秒以上押し



故障かな?と思ったら

はじめに

本体の設定を工場出荷時の状態に戻して、製品の動作を確認してください。⇒「本機の設定を工場出荷時の状態に戻す」参照

●カメラの映像が映らない

- ・エンジンをかけた(ACCにした)とき、パワースイッチがうすく点灯しますか?
- ・カメラ入力端子、映像出力端子の接続を確認してください。
- ・各カメラの動作を確認してください。

●エンジンをかけた(ACCにした)とき、セレクトスイッチとパワースイッチが同時に点滅する

- ・専用車種別ハーネスの配線を確認してください。配線がショートしている可能性があります。
- ・接続しているカメラを確認してください。カメラが故障している可能性があります。

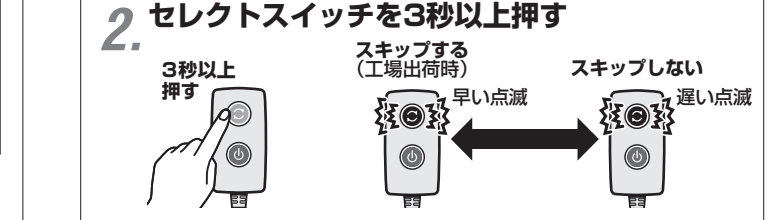
■カメラのスキップ設定

「スキップしない」設定にした場合、何も接続していないカメラ入力も選択できます。※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。

●設定方法

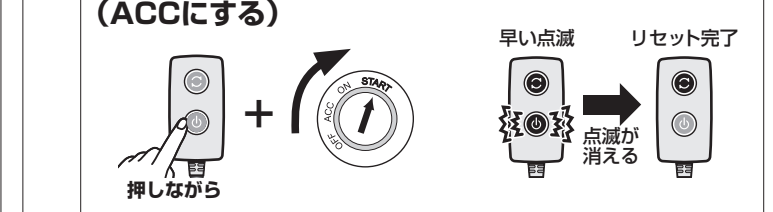
1. エンジンをかける(ACCにする)

2. セレクトスイッチを3秒以上押し



■本機の設定を工場出荷時の状態に戻す

パワースイッチを押しながら、エンジンをかける(ACCにする)



●エンジンをかけた(ACCにした)とき、カメラ映像が画面に映る

- ・市販モニターや外部入力に接続した場合には、エンジンをかけたときに1秒間カメラ映像が映ります。この機能を解除したい場合は、リバース連動設定で「リバース連動OFF」にしてください。⇒「リバース連動設定」参照